



森下仁丹

報道関係各位

2014年6月2日
森下仁丹株式会社

**森下仁丹独自素材「ザクロエキス」の
皮膚老化抑制作用、脂肪肝抑制作用、AGEs 生成抑制作用について**
第14回 **日本抗加齢医学会総会**で研究成果を発表
【日時】2014年6月6日(金)～8日(日) 【会場】大阪国際会議場

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区/代表取締役社長:駒村純一)は、2014年6月6日(金)から6月8日(日)まで大阪国際会議場(大阪府大阪市北区)にて開催される「第14回日本抗加齢医学会総会」にて、当社独自素材「ザクロエキス※」の機能性に関する大学との共同研究成果を発表いたします。

※ザクロエキス…果実そのままや果汁に多く含まれている果糖やブドウ糖を除き、ザクロに含まれるポリフェノールだけを抽出したエキス。ザクロは食用として用いられているため、副作用のリスクも低いとされています。

当社ではこれまで、ザクロの様々な機能を探索した結果、「抗糖化作用」、「長寿遺伝子活性化作用」、「抗アレルギー作用」、などを明らかにしてきました。今回、大学との共同研究により、「**皮膚老化抑制作用**」、「**脂肪肝抑制作用**」、そして動物実験で「**AGEs(終末糖化産物)生成抑制作用**」を確認し、その成果を発表するとともに、ザクロエキスの機能性をテーマとしたランチョンセミナーも開催いたします。

このほか、今回の学会においては、健康食品の機能性表示を考えるパネルディスカッションへの当社社長駒村の登壇、ビタミン原料の世界的トップメーカーである DSM ニュートリションジャパン株式会社とのシンポジウム共催、ブース出展など、各プログラムに参加します。また、総会公式「アンチエイジング弁当」の3日目のメニューに当社商品「仁丹の食養生カレー」が採用されています。※参加プログラム詳細につきましては次頁以降をご覧ください。

森下仁丹 研究発表テーマ

①「SIRT1 をターゲットとした皮膚老化抑制ポリフェノールの探索」

6月6日(金) 第4会場 16:30 ~ 17:30
(九州大学・片倉准教授のグループとの共同研究)

②「ザクロ由来ポリフェノールによる脂肪肝抑制効果とその分子基盤」

6月6日(金) 第9会場 16:30 ~ 17:30
(九州大学・片倉准教授のグループとの共同研究)

③「ザクロ抽出物の摂取は2型糖尿病モデルマウスの血中AGEs生成を抑制する」

6月8日(日) 第11会場 10:40 ~ 11:40
(城西大学・和田教授のグループとの共同研究)

■森下仁丹共催ランチョンセミナー「ザクロエキスのトリプルアンチエイジング効果」

6月7日(土) 第6会場 11:50 ~ 12:50
座長:和田 政裕 教授(城西大学薬学部医療栄養学科)
ザクロエキスの抗糖化・抗酸化作用/伊東 秀之 教授(岡山県立大学保健福祉学部栄養学科)
ザクロエキスの抗老化(長寿遺伝子活性化)作用/片倉 喜範 准教授(九州大学大学院農学研究院)

■DSM ニュートリションジャパン/森下仁丹共催 シンポジウム「健康寿命に関するVitamin D の役割」

6月6日(金) 第7会場 13:10 ~ 14:40

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報宣伝G 担当:磯部・本山 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・呉 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-1005



■ 森下仁丹ブース出展(出展場所:3F 企業展示29番ブース)

会期中に出展する当社のブースでは、17年連続乳酸菌健康食品シェアNo.1※のビフィズス菌サプリメント「ビフィーナ」シリーズをはじめとして当社商品を展示し、学会にいらした皆様に商品をPRします。また、2015年よりスタート予定の、健康食品の機能性表示の新制度に対応する商品や、機能性研究を進める素材を用いた商品、近年注目を集める成分<ビタミンD>を高配合した「ビタミンD₃ 葉酸&Ca」など、当社商品の確かな品質やこだわりをご紹介します。

※出典：H・Bフーズマーケティング便覧,1998～2014,機能志向食品編,乳酸菌類シェア,(株)富士経済

市販品では唯一!!

■ 総会公式“アンチエイジング弁当”に「仁丹の食養生カレー」が採用！

日本抗加齢医学会総会のランチョンセミナーでは、管理栄養士が栄養バランスを考えてレシピを考案する“アンチエイジング弁当”がふるまわれます。今年の“アンチエイジング弁当”は、管理栄養士の天沼夏子氏に加え、高級フレンチレストラン「シェ松尾」のオーナーシェフ・松尾幸造さんと、東京ミッドタウンメディカルセンターの渡邊美和子先生が手がけており、開催期間中日替わりメニューで提供されますが、当社商品「仁丹の食養生カレー」が、3日目のメニューに採用されました。



東京ミッドタウンメディカルセンター
渡邊美和子先生

「仁丹の食養生カレー」は、銀粒仁丹で培った生薬研究のノウハウを生かし、従来のカレースライスに加え、独自の国産厳選スパイスを配合したカレーです。2009年の発売以来、累計販売個数は約50万本に達し、2014年からは販路を店頭にも拡大している、当社の人気商品です。

体によい和漢植物を取り入れられ、温めずに手軽に食べられる、ご飯一杯分のスティックタイプのレトルトカレーである本商品が、市販品でも手軽にアンチエイジングができることの提案として採用されました。



「仁丹の食養生カレー」(写真右)が採用された
学会3日目の“アンチエイジング弁当”

■ 当社の関わる発表一覧(日程順)

●【第1日目】6月6日(金) 第9会場(10F 1004+1005)

一般口演 6:30 ~ 17:30

座長: 古家 大祐(金沢医科大学糖尿病・内分泌内科学)

高橋 将文(自治医科大学分子病態治療研究センター炎症・免疫研究部)

メタボリズム

O06-6 ザクロ由来ポリフェノールによる脂肪肝抑制効果とその分子基盤

原田 額郎(九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学科)

●【第1日目】6月6日(金) 第4会場(10F 1001+1002)

YIA 審査2 16:30 ~ 17:30

座長: 渡邊 昌彦(北里大学医学部外科学)

李 昌一(神奈川歯科大学大学院横須賀・湘南地域災害医療歯科学)

臨床

YIA-C-6 SIRT1 をターゲットとした皮膚老化抑制ポリフェノールの探索

洲山 有美(九州大学システム生命科学府細胞制御工学研究室)

●【第2日目】6月7日(土) 第6会場(12F 1202) 11:50 ~ 12:50

ランチョンセミナー11

座長:和田 政裕(城西大学薬学部医療栄養学科)

ザクロエキスのトリプルアンチエイジング効果

LS11-1 ザクロエキスの抗糖化・抗酸化作用

伊東 秀之(岡山県立大学保健福祉学部栄養学科)

LS11-2 ザクロエキスの抗老化(長寿遺伝子活性化)作用

片倉 喜範(九州大学大学院農学研究院)

共催:森下仁丹株式会社

●【第3日目】6月8日(日) 第11会場(11F 1101+1002)10:40 ~ 11:40

一般口演18

座長:桜田 真己(所沢ハートセンター)

前田 和久(大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学)

サプリメント・機能性食品2

O18-1 ザクロ抽出物の摂取は2型糖尿病モデルマウスの血中AGEs生成を抑制する

中谷 祥恵(城西大学薬学部薬科学科)

■ その他の当社が参加するプログラム(日程順)

●【第1日目】6月6日(金) 第5会場(12F 特別会議室) 13:10 ~ 14:40

スペシャルプログラム

機能性表示健康食品を考える:科学的根拠の評価に向けて! 共催:健康食品産業協議会

①オープニングパネルディスカッション「機能性表示の容認に向けて」

司会:坪田 一男(慶應義塾大学医学部眼科学)

森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学)

パネリスト:

荻原 俊男(森之宮医療大学学長)

駒村 純一(森下仁丹株式会社社長)

関口 洋一(健康食品産業協議会会長・日本水産株式会社執行役員)

宮島 和美(株式会社ファンケル代表取締役社長)

●【第1日目】6月6日(金) 第7会場(10F 1009) 13:10 ~ 14:40

スポンサーシンポジウム1

座長:折茂 肇(医療法人財団健康院理事長)

SPS1 健康寿命に関するVitamin D の役割

鈴木 隆雄(国立長寿医療研究センター理事所長)

岡野 登志夫(神戸薬科大学薬学部衛生化学研究室)

田中 清(京都女子大学家政学部食物栄養学科)

ツァン ウェイゴ(Dr. Zhang Weiguo)(DSMヒューマンニュートリション&ヘルス ディレクター)

共催:DSM ニュートリションジャパン株式会社/森下仁丹株式会社

●【第2日目】6月7日(土) 第1会場(5F 大ホール) 9:50 ~ 11:40

会長特別企画3

座長:吉川 敏一(京都府立医科大学学長)

森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学)

健康長寿の延伸に向けて:今何が可能か?

CP3-4 OTC医薬品とサプリメント業界からみたセルフケアの方向性について

駒村 純一(森下仁丹株式会社社長)

●【第2日目】6月7日(土) 第5会場(12F 特別会議室) 10:00 ~ 10:50

スペシャルプログラム

機能性表示健康食品を考える:科学的根拠の評価に向けて! 共催:健康食品産業協議会

⑥消化器・免疫領域

座長:齋藤 英胤(慶應義塾大学薬学部薬物治療学)

松浦 洋一(森下仁丹株式会社)

●【第3日目】6月8日(日) 第5会場(12F 特別会議室)9:50 ~ 10:40

⑫クロージングパネルディスカッション「機能性表示の今後の方向性」

司会:森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学)

駒村 純一(森下仁丹株式会社社長)

パネリスト:

吉川 敏一(京都府立医科大学学長)

下田 智久(公益財団法人日本健康・栄養食品協会理事長)

関口 洋一(健康食品産業協議会会長・日本水産株式会社執行役員)

「第14回日本抗加齢医学会総会」開催概要

日時 : 2014年6月6日(金)~8日(日)

会場 : 大阪国際会議場(大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51)

テーマ : アンチエイジング医学のルネサンス —サイエンス、教育・臨床、そして、社会との対話—

会長 : 森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 教授)

主催 : 一般社団法人日本抗加齢医学会